

九州地震被災者支援献金のお願い

＋主の平和がありますように

報道等ですすでにご承知の通り、4/14（木）21：26（M6.5・震度7）、16（土）01：25（M7.3・震度6強）に熊本を中心とした地震が発生しました。逝去された方々に魂の平安が、愛する家族をなくされた方々、不安な生活をされている方々、被害を受けられた方々に神さまからの慰めとお支えをお祈りいたします。

また、断続的に続く余震によって、被害はなおも広がっています。日本聖公会九州教区では「九州地震被災者支援室」が設置され、熊本聖三一教会を拠点として信徒の安否や近隣地域の現状把握につとめ、体制を整えつつあります。

被災者が必要とする物資は日々変化していること、支援先が定まっていないこと、大量の支援物資を保管する場所が確保できていないこと、また福岡市など比較的近隣で物資が入手でき、遠方から日数と費用をかけて送るよりも効率が良いことを踏まえて、救援物資ではなく資金で協力することを呼びかけさせていただきます。

現地の情報などは、「九州地震被災者支援室」から管区事務所を通して、各教区・教会へお知らせしていきますので、よろしく願いいたします。

「九州地震被災者支援室」の体制

責任者：主教 武藤謙一

室長：司祭 柴本孝夫

現地コーディネーター：司祭 山崎貞司、山本尚生

「九州地震被災者支援のため」等と明記の上、管区事務所へご送金ください。

（他の献金と併せて送金して下さっても結構です。）

当面の募金期間は今年中といたします。送金先の混乱を避けるため、九州教区ではなく、管区事務所に募金窓口を一本化いたします。教区によっては、各教区事務所へ集約されるかと存じますが、各教区から管区へ送金くだされば幸いです。

以上、どうぞよろしく願いいたします。

2015年4月19日

日本聖公会 管区事務所

総主事 司祭 矢萩新一